

大学ではじめて学ぶ外国語

大學に入学せよ、と其までに學んで英、獨逸のまゝ、新にいわれる獨逸外國語科を修するのことになる。因て學ぶまでも、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中國語の五つが、一般教育科目の外國語科として定められ、

九月末、前期試験、あるは平常試験は外國語科が中心となっており、いまの試験を一通り受へ、ホトといふ人カッパして入るが如い。そこでこの時期に、學生諸君が外國語科を學ぶ進めとゆくべき何らの參考となればと思ひ、それぞれ外國語科の學問をサツペラるゝの先生方にお集りのいたなき、一大学ではじめて学ぶ外國語と題目を、サツペラるゝの思ひ出たしなを掲げ、なを、外國語科の學問のあれこれ、進めとゆくを、書いてみた。

座談会

文學部教授 (ドイツ語)	寺川 央
文學部助教授 (フランス語)	野浪 嗣生
文學部教授 (ロシア語)	小泉 義勝
文學部助教授 (スペイン語)	平田 渡
文學部助教授 (中國語)	尾崎 実
(司 会)	
広報委員会 文學部助教授	山川 雄巳 日下 恒夫

且下、学佛としての経典を思
 ひ出がらお話し下さい。既にい
 うところを言へる、おもしろい
 ですね。中国では、戦前に生ん
 だ戦後生んだか、文革前戦後か
 で、学佛の意図がすいふ違い
 ます。
 青川 中学校の頃、哲学書の
 本流です。その中にアラタが
 要請されてたから、旧制高松は
 愛媛でドイツ語を学びました。
 昭和十九年です。戦中ですね。
 で、ドイツとの提携があった時代
 ですから、戦後すく二語文科学
 によつて、学んだ人は、二十
 六、七年生の人は、戦後第一期
 の本流です。その中にアラタが



寺川 央教授

話す・書く・読むを並行しよう

基礎をしっかりと

一般教養 視野広げる方向で

小泉 義勝教授

平田 渡助教授

[illegible]

か、物とてなるは中学のと
きに教えたこと。
且下、最近では、兵庫県の高
等学校中国語科第二、四番に置
いてもいいことになっている
いですが、それを職業高校、い
またその雙方ははずと統て
いまれ、その意味でフランス
語やドイツ語の場合より余
う風いませ。スペイン語新し
平田、戦後、一番新しい
じやありませんか。
且下、スペイン語は学習者が
多いしよ。
平田、二箇に西語辞典が一万
冊くらい出てる。やばい貨
物らしい出ていて、まね。主に
中東アフリカですが、

か、中東、ロシア語ス
語は、外的な面で増城
い。ロシア語が、非常に
いる。雑誌「現ロシア語
刊になりましたね。
平田、スペイン語がいまい
いませ。第二外國語として
だマイノリ・ラゲジで、
小泉、ロシア語は日本人
く敬慕しています。四國
も工學院は成りませ。な
は、大規模な建築。
山川、ロシア語圏の維
んなものがありますか。
小泉、ロシア語の雑誌は
二年公平、短いのが
停刊、また出る。また
ほど言われた雑誌はわに



野浪 嗣生助教

[illegible][illegible][illegible][illegible]

辞書に親しもう

教室では拝聴でなく実習を

[illegible]

「はい」と思っています。第2外国
ある外国に対しては、第2外
と与えるという。第2外
に)が親をなげけ、はい
川 語(いう)とは、
田 学生が興味を持ててお
のですが、ものごためて書
ばかり読んではまずと、頭がわか
は科技技術が、あななちの
平田 中、高校で、非常識な
中、この通りです。外
は、中、高校で、非常識な



山川 雄巳教授

ち、評書を悉くこれ文法引 献研究に於て往に委いませ
てこれです。文法はオクト ント輸送に於てを多く
にやてて、四照点を懸つた時 ント人師が来るゝと云ふ。
立芳屋、さへ屋をいひ形 「愛は」は「思」や「たんだん」
文法書はこれです。文法書 二れ誤せぬ」(「文獻研究」
ま非論をいふので著し書 けて、掲ぐの二、四照
す。)(さかきり)字記 六次生に「二、三。實



日下 恒夫助教授

持った学生は、向う二年間無料で
行けるのだが、がけつておほ
いしに思います。この費、四年
で三分が余裕手して、脚歌が
決まっていなくてもこの行かな
かったかと思いますが、それはよく
かかっと思つてゐます。

屬稱、成人し外國語を勉強し
たいものが年間でだく、初
めから理解は熟知である。

最初、洋曲を聴けるのはラッス
であり十九世紀の作品で、ごく
ありふれた物語です。中東の
未開化の原始社会を舞台にした作
品。おもしろい。山吹、おもしろ
い。最近、オーストリア人
とかカタヤ人が月の建物物語
みたいなのを書いてゐるね。

平田、その傑作作品です。コロ
ンビア人ですか。ラテンアメリ
カ人ですか。それなら、ラテンア
mericaから出版されて、日本へ流
れてゐる。それは、本屋からつ

ほしい。サビが差にいて、わ
たしにやして、深く、それは非常
に興行を明いて、それが日本語
が盛んにロシヤで翻訳されてい
ます。田代は、松浦清澄
や森村誠也を出しています。

山川、小松左京です。ね。
小松、松谷みづゐんの話も
売れたい。本になつて、日本へ



尾崎 実助教授

じやないでしようか、たゞ、詩を
 讀ませるのは問題がある屬う。
 山川 どういふことですか。
 平田 誰の時とどの問題もある
 ではない。あつて特殊なものは
 其の解があるを屬う。現代
 小説と、状況が世界的に同じ
 になつてはますが、
 じやないか、担当者も当然に味
 を持っていて、その味をメメントする
 が、ほとんどの詩は違ひですね。
 山川 それは「文壇」や「文学界」や
 「報知物語」を讀む學生は、
 念頭でうまゝ、詩を、書へ
 て、讀んでゐる。私どもは
 詩を讀んでゐるに心をかけてゐる
 文藝品である。文學品であるに
 応じてゐます。文學は、必然に
 たいやがせる。背、よけない
 から、
 小泉 たゞ、文學作風の手
 間は金細工のやうに、
 山川 バランスのとれない
 詩を讀むことが事であるうね
 小泉 專門論は世に出ない
 といふ、
 山川 味しつゝ、
 小泉 文學は詩の部分があ
 つかうてゐる。

[illegible]

「う、教壇では、講義を揮舞する、重要な役割を担っています。必要とするお話をし、きかなくて主人として、目の頭体を実習の場として使っています。」

山川 さあ小説を講義ということができたが、一冊という学生が読んだかどうかという学問をかけていたけれど、願ひます。最後の話題でもいっぺんです。

山川 興味が湧く方によって遠く金体は相当する話です。

尾崎 中国では、小説は非常に売れたのですが、現代の中国で言っているのですが、専攻学生なら、郭明昆の「中国革命家伝記及び郭明昆の研」という本の中に「華語による形体装束」という確切の講義があるので、読んでいい。そして「現代漢語辞典」。中国語は読めると言います。それが、その腕がよいと言います。

山川 またまた話していただきたいと思います。この辺が終わりたいと思います。長時間のりとうございました。

一八四五年（弘化二）オランダでいて、読者の興味を惹くに至る「シヤン」で出版され、書名を分てある。

「たのびあつて」元来言語學に關するものであつて、目錄 Catalogue of Japan（中國書を含む）をふし、氏自編、大英博物館所蔵日本書籍の目録に特別購入費六、〇〇〇ポンド

「フリップ・フラット・ファン」の二は彼の書いた序文である（複製のさい日本語がつけられてゐる）。その中で、彼以前の日本という冊本の目録がある。僅かに書籍の伝来と所蔵、日本学研究所の二五部の限定版であった（図書状況を、クライエルからケンペルソン・ペリイ・ティンク、そして昭和十二年、日本学会と日心をもつ芸術家肌の人であったといふ。彼の「目録をばらぬ」日本」の著述にも参加し、多くの著作を残すことになる。例の「日本文典」（図書館所蔵）は、当時來てゐる欧米人の必読の書であつて長い解説を加えており、苦心のす直前であつたことだといふ。

獨文化協会による複製本がある。してプロムホフ・フィッセルに至
 シーボルトが助手のミゼフ・ホフ
 マン、郭章成と共に編纂したもの
 で、収録点数五四点、そのうち
 八二点は、王立図書館所蔵のプロ
 ムホフ及びフィッセル（オランダ
 かろうか、やがて英人アーネスト
 た。グリフィス・コレクションで
 知られるエリオット・グリフィス
 （一八七〇年福井藩教師として来
 日した米人も、これによって日
 本語を勉強している。
 一八五二年安政二（ライデン大
 跡がつかえる。因みにこの目録
 の序文でタクラスが盛謝の意を表
 した一人の協力者、若き日の南方
 熊罴その人である。南方は大英博
 物館蔵書のみなず、ケンシント
 収集だけではない。目録作業が
 また大変な仕事であった。かくし
 て生まれた目録なのである。記述
 は、ローマナイズによる蓄音、書
 名等の日本語のほか、英文、それ
 に日本文字による書名等が並記さ

商館長・副館長として日本に滞
在の収集にかかり、残りはシー
ボルトが日本滞在中に集めたもの
である。本文はラテン語による記
述——ただし書名は日本語をロー
マナイズしている——と、別ペー
ジの正教授となったホフマンは、
ヨーロッパで初めて日本学の講座
を担当する。その後、このコレ
クションがあったこと、いうまで
ない。すぐれた蔵書が新しい学
術の正教授となったホフマンは、
シーボルトの採用したこの三部
序文によれば、アストン・コレ
クション等の明治以前の図書につ
いては、別に目録準備中とあるけ
れども、最近の話では、大英図書

図書館の

川 彰

したのは一八三三年（文政四）、
そして一八二九年（文政十二）ま
でのあしかけ七年滞在した。この
時は有名なシーボルト事件によっ
て日本を離れたのであるが二度
身とはさきおき、ホフマンの
問を生み出すというこれは典型
〇年自ら監督して漢字字母を鑄造
館所蔵の同種の図書（シーボルト

一八六三年(文久元)の間に、南関係は見送すわけにいかない。南従ってこれらの図書は、最初のときの収集品である。帰国後直ちに著述のことに従い、この目録を出したときも、既に大嘗「日本」の第一分冊を刊行し、他にも多くの言葉から同郷の奇縁を幸いしたと散文混合の記述スタイルに変わり、その記述スタイルに変わらぬ。『通報』に使用されたのをみて、うなずけるのである。

とまれ、シーボルトの目録は初期の形を伝えるものとして貴重とすることが考えられているという。もう一つ、欧州における日本図書の収集はここに感ざれており、他にアーネスト・サトウ、ウィリアム・アンダーソン等の収集書がある。をも含めた総合目録にする

この研究成果を世に送つていた。さてこの目録であるが、甚だ注目すべきいくつかの特徴を具へてそのまゝ助手になつてゐる。それは、周知のことながら味深い。一八八三年のレオン・ロズニイの目録や、一八八八年のロバート・ダグラス・リッジのClassified catalogue of modern Japanese books in Cambridge Universityの刊行や、その書目録は新しい展開をとげることになる。目録をはじめ索引、辞書、事典、年表、年鑑等の圖書を総称して図書館ではフランス・ブリック(参考図書)と云ふ。また

れた。編者は日本でも周知のエリック・キール教授である。書名の示すとおり、これは明治以後の図書が収録されており、索引共五五二頁、おまて七、五〇〇点をか

と必要な三要素早く必要な事項、情報を与えるため、できるだけ検索し易い方法によって編集された図書と考えてよい。学生諸君も意識する、否にかかわらず、そんな

キーデル教授は、一九四七年ケ
ンブリッジ大学の日本語学科創設
に伴ってスタッフに就任した。そ
の当時図書館の関係蔵書は、著名
なデズトン・コレクションの日本
書もそれぞれに個性をもったもの
なのである。必要なとき必要な事
項というのは、編集上の性格では
あっても、いわば一つの面にすぎ

近世刊本を除けば貧弱なものであったといふ。圖書の収集は最大の課題であった。苦勞のすえ認めらなうに仔細に注目すると、すず

図書館の窓から

森 川 彰

BOOK
新刊紹介

法学部教授 明石三郎著
「不動産賃貸借法」
(法律文化社・一四〇〇円)

に不滅の名をよめてゐる。この刑法典は、近代刑法の名に値する最初の法典であり、法治國家の刑